

武蔵村山市教育大綱・第三次教育振興基本計画 策定のための学校アンケート調査 結果報告書

調査の内容

1 調査の趣旨

武蔵村山市教育大綱・第二次教育振興基本計画の計画期間が令和3年度をもって終了することから、新たに武蔵村山市教育大綱・第三次教育振興基本計画を策定します。

本調査は、武蔵村山市の教育関係者の方を対象とした調査で、市における教育行政の推進を図るために策定する「武蔵村山市教育大綱・第三次教育振興基本計画」の参考資料とするために実施しました。

2 調査概要

調査日程	調査票回答期間:6月16日～6月30日
調査仕様	・市内小中学校 14校よりご回答いただきました。 ・調査票記入形式で実施しました。 ・調査票は交換便又はメールで配布・回収しました。

調査結果

問1 以下のそれぞれの分野について、武蔵村山市の学校教育における課題として感じるものがあれば教えてください。

【教育内容について】

【児童生徒の学力向上に関するご意見】

- ・ 児童生徒の基礎学力の定着。
- ・ 児童生徒の学力への向上心が低い。
- ・ 教員の指導力の差が大きい。
- ・ 家庭の学力への向上心が低い。
- ・ 基礎基本に特化した取組の推進。
- ・ 学力向上に向け、市として原因分析の精度を上げ、新たなアプローチでの改善が必要。

【ICT 教育に関するご意見】

- ・ 1人1台端末の学校での有効活用方法。

【教職員の資質向上に関するご意見】

- ・ 教員の学習指導力の向上。
- ・ 教員同士の能力向上。
- ・ GIGA スクールを進めるに当たっての、教員のスキルアップ。

【その他のご意見】

- ・ 新たな教育内容の理解や把握。
- ・ 家庭学習の定着。
- ・ 特別支援教育の充実や小中の連携、保護者理解を進める。

【学校・家庭・地域の連携強化について】

【家庭教育に関するご意見】

- ・ 各家庭での家庭学習などの支援に差がある。
- ・ 自治会などの地域の方と児童生徒が関われる具体的な取組の推進。
- ・ 市や学校から各家庭に協力してもらいたいことを整理して周知できると良い。
- ・ GIGA スクール構想を活用した家庭学習の充実。

【地域との連携に関するご意見】

- ・ 緊急での見守りやプール・校外学習など、大人の目がたくさん必要なときに、地域の方のサポート体制、積極的な参加があると良い。

【その他のご意見】

- ・ 不登校への対応（内部外部の連携体制の構築）。
- ・ 小中一貫教育をさらに充実させるための学区の再編。
- ・ 子供が体調不良でも迎えに來れない家庭があるため、対応できる人材確保。

【教育の質の向上と教育環境の整備について】

<p>【ICT 教育に関するご意見】</p> <ul style="list-style-type: none">・市内での指導方法の共有。・教育環境（特にネットワーク環境）の整備。・専門的な知識・技能を備えた人員の配置など、サポート体制の整備。・研修会の充実。・現在使用しているタブレット端末の入替時期における新たな運用方法の周知。
<p>【教員の働き方に関するご意見】</p> <ul style="list-style-type: none">・支援員やボランティアなどの不足。・事務の更なる効率化。・教育委員会主催イベントなどへの教員の関わり方の工夫。
<p>【教員の資質向上に関するご意見】</p> <ul style="list-style-type: none">・英語に専科の先生をつけるなど、専門的な人材の配置。・教員の意識改革や指導力の向上。また、そのための環境整備。
<p>【その他のご意見】</p> <ul style="list-style-type: none">・中長期的な学校施設の活用計画。・学校の施設の老朽化や不備の整備。

【生涯学習の推進について】

<p>【スポーツ施設に関するご意見】</p> <ul style="list-style-type: none">・市内のスポーツ大会への教員だけでなく、地域団体の方の協力体制。・施設の貸出について、Webで行えるようにするなど、簡略化した方が良い。・スポーツ施設の充実。・体育館の老朽化等による改修工事。
<p>【図書館に関するご意見】</p> <ul style="list-style-type: none">・図書館における蔵書の増加。・図書室のICT化（コンピュータ上で検索や蔵書の管理。他の図書館とのネットワーク化）。・中央図書館のような設備の整備。
<p>【行事に関するご意見】</p> <ul style="list-style-type: none">・市内のスポーツイベントや自治会の行事への教員の休日参加。・感染症対策による活動の制限により、学校として生涯学習の推進が進まない。
<p>【その他のご意見】</p> <ul style="list-style-type: none">・図書館・スポーツ施設の在り方・活用の増加、社会体育との連携。・遊具の安全点検及び修繕。

問2 令和2年4月の新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言の発出以降、学校で新たに取り組んでいること及び行政に求める支援にはどのようなことがありますか。

【新たに取り組んでいること】

- ・手洗い、手指消毒、マスクの着用、検温などの実施。
- ・三密を防ぐなど、感染症対策の実施。
- ・給食は、前を向いて食べる、飛沫防止ガードをつけるなどの工夫をしている。
- ・各行事の実施方法等を見直し、新しい方法等での実施をしている。
- ・ICTを取り入れた授業や、朝礼等の実施。
- ・タブレット端末の活用推進。

【行政に求める支援】

- ・学校設備の整備。
- ・学校及び家庭のネットワーク環境の整備。
- ・各学校の取組の共有。教育委員会と学校での指導方法等における情報の共有。
- ・現状に合ったガイドラインの策定や、方針の早期決定。

問3 学校として教科指導以外に特に力を入れて行なうべきことは何だと思えますか。(主なもの3つまで○)

番号	選択肢	回答数
1	礼儀やルール、マナーについて教えること	10
2	他人への思いやりの心や生命の大切さについて教えること	12
3	健康や安全について指導すること	5
4	キャリア教育を行うこと	1
5	進路指導をすること	1
6	休み時間や放課後に遊んだり、相談に乗ったりして、一緒に過ごすこと	5
7	放課後などに補習すること	1
8	部活動の指導をすること	0
9	生徒会、委員会や学校行事に関する指導をすること	1
10	体験活動やボランティア活動に関する指導をすること	1
11	保護者と連携し、PTA活動や地域の活動に参加すること	3
12	郷土の歴史や文化について伝えること	0
13	その他	0

問4 学校において、特別な支援を必要とする児童生徒への教育を充実するために必要なことは何だと思えますか。(主なもの3つまで○)

番号	選択肢	回答数
1	学校の教職員全体で協力して支援する	9
2	障がいのない児童生徒との交流の機会を増やす	0
3	特別支援教育についての知識を持ち、指導力のある教職員が担当する	6
4	ティームティーチングの体制を強化する	3
5	非常勤講師を活用して、人的配置を充実させる	8
6	特別支援教育コーディネーターがリーダーシップを発揮する	4
7	個別の指導計画を立てる	1
8	関係機関や特別支援学校と連携する	4
9	その他	4

問5 武蔵村山市内において、家庭・地域の教育力について課題として感じるものがあれば教えてください。

① 家庭の教育力について

<p>【家庭ごとの差について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭の教育力の差が大きい。 ・家庭学習の定着。
<p>【支援が必要な家庭について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・礼儀やマナーなどの定着。
<p>【家庭教育の現状について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力定着のための家庭での支援。 ・家庭での生活習慣等の指導。 ・家庭を支援する行政の体制。 ・家庭の教育力を向上させるために、学校や幼稚園・保育園を通して、保護者同士や保護者と地域の結びつきを深める必要がある。

② 地域の教育力について

<p>【地域での状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供たち一人一人を大切にさせていただいており、地域で子供を支える体制が整っている。 ・積極的にボランティア活動や交流の場を提供してくれている。 ・地域社会での大人同士の交流。 ・地域で子供を育てていこうとする環境。 ・福祉行政のマンパワー不足。
<p>【その他のご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人と子供たちが交流できる場が必要。

問6 選択肢について、学校、保護者、地域の方のうち、担うべき順位をどう考えますか。(第1位：1、第2位：2、第3位：3とし、番号を記入)

※学校・保護者・地域の方が第1位で担うべきと回答した件数を集計し、順位をつけています。

選択肢	学校	保護者	地域の方
① 礼儀やルール、マナーについて教えること	2	1	3
② 他人への思いやりの心や生命の大切さについて教えること	2	1	3
③ 健康や安全について指導すること	2	1	3
④ キャリア教育を行うこと	1	2	3
⑤ 進路について相談に乗ること	1	2	3
⑥ 休日などに遊んだり、相談に乗ったりすること	3	1	2
⑦ 家や地域で勉強を教えること	3	1	2
⑧ 部活動に協力すること	1	2	3
⑨ 学校行事に参加すること	1	2	3
⑩ 体験活動やボランティア活動と一緒に参加すること	3	1	2
⑪ 教職員と連携し、PTA活動や地域の活動に参加すること	3	1	2
⑫ 郷土の歴史や文化について伝えること	1	3	2

問7 「家庭の教育力」を高めるためにどのような取り組みが必要だと思いますか。(主なもの3つまで○)

番号	選択肢	回答数
1	各家庭で家庭教育により力を入れて取り組むこと	9
2	子育てをしている仲間同士が助け合うこと	4
3	地域の人たちが応援すること	2
4	企業などが家庭教育をしやすい環境づくりに協力すること	0
5	家庭教育の悩みや相談に対応できる仕組みをつくること	11
6	イベントなど親子がふれ合う機会を設けること	2
7	研修や講演会など家庭教育に関する学習機会を提供すること	2
8	子供の発達段階に応じた情報を知らせること	2
9	家庭教育の大切さを社会全体に向けて啓発すること	5
10	子育ての経済的負担を軽減すること	1
11	その他	1

問8 「地域の教育力」を高めるためにどのような取り組みが必要だと思いますか。(主なもの3つまで○)

番号	選択肢	回答数
1	地域の大人が培ってきた知恵や経験を子供たちに伝えていく機会を増やす	6
2	地域の大人が、地域の子供に関心を持ち、あいさつ運動や声かけ運動をする	11
3	子供同士が、地域で遊んだり、スポーツ活動をしたりできるようにする	4
4	家族同士の交流など、近所づきあいを活発にする	3
5	地域活動や行事などを活発にする	6
6	治安を維持し、子供たちが安心して遊べるようにする	1
7	子供が、保護者以外の大人(近所の人)とふれあう機会を増やす	8
8	その他	0
9	特になし	0

問9 教職員の労働環境改善のために取り組んでいることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

番号	選択肢	回答数
1	学校行事の内容や運営の見直し	10
2	会議開催回数の抑制や時短等見直し	10
3	土、日曜や祝日の勤務時間の把握	3
4	業務の整理、統合による効率化	9
5	学校事務の削減や省力化	8
6	ノー残業デーの厳格な実施	2
7	校務分掌の負担の平準化	6
8	研修・研究会の見直し	3
9	土、日曜や祝日における業務の制限	5
10	調査・報告等の削減	2
11	部活動指導員等の配置	3
12	その他	1
13	特に取り組んでいることはない	1

問10 教職員の人材育成のためにどのような取り組みが必要だと思いますか。(主なもの3つまで○)

番号	選択肢	回答数
1	各種教職員研修の実施	5
2	校内研修の推進	4
3	学校同士の交流機会の充実	1
4	OJTの推進	11
5	主幹教諭及び主任教諭の育成・活用	7
6	人事考課制度を活用した人材育成の推進	7
7	その他	3
8	特になし	0

問11 その他、武蔵村山市の教育・生涯学習に関してご意見などがございましたら、自由にご記入ください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門性が必要な学習に対しての専門性がある職員の配置。 ・ 大人と子供の両者が成長していける仕組みを模索し、構築していく必要がある。 ・ 部活動の環境の充実。 ・ 施設・道具の充実。 |
|---|